



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月25日

上場会社名 J. フロント リテイリング株式会社
 コード番号 3086 URL <http://www.j-front-retailing.com/>

上場取引所 東 大 名

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 奥田 務

問合せ先責任者 (役職名) 経営計画事業統括部 部長 グループ 広報・IR担当 (氏名) 窪井 悟

TEL 03-6895-0178

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	223,704	1.6	4,237	77.6	5,271	104.5	1,793	—
24年2月期第1四半期	220,161	△3.0	2,385	△22.4	2,577	△29.1	△871	—

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 1,024百万円 (—%) 24年2月期第1四半期 △1,623百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	3.39	3.39
24年2月期第1四半期	△1.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	801,077	341,117	41.4
24年2月期	767,543	342,561	43.4

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 331,454百万円 24年2月期 332,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	3.50	—	4.50	8.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	463,000	1.7	9,000	24.3	9,100	18.0	3,700	62.1	7.00
通期	973,000	3.4	26,000	20.4	26,000	13.3	12,300	△34.6	23.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期1Q	536,238,328 株	24年2月期	536,238,328 株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	7,612,341 株	24年2月期	7,629,481 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期1Q	528,616,312 株	24年2月期1Q	528,623,154 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

業績説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年3月1日～平成24年5月31日）の日本経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とする回復の動きが見られたものの、欧州債務問題の再燃により海外景気の下振れ懸念が高まり、円高・株安が進むなど、先行き不透明感が強まる状況のうちに推移いたしました。

百貨店業界では、3月の売上高は、前年に東日本大震災の影響を受けた反動から前年を大きく上回りましたが、4月以降はほぼ前年並みで推移いたしました。

こうした状況のなか、当社グループは、将来への成長・発展に向け、百貨店事業の競争力強化と成長分野への取り組みの一層強化を進めました。

百貨店事業におきましては、業態革新を目指す「新百貨店モデル」の確立を加速させ、幅広い顧客層に支持される魅力的な店舗の創造に向け、松坂屋名古屋店では、大型改装の第1期として本館・北館・南館各館の1・2階を中心に刷新し、南館にはヤングレディースファッション「うふふガールズ」を導入するとともに、ファストファッションブランド「H&M」を導入いたしました。大丸神戸店では食品フロアの大規模改装を行い、話題性、提案性の高い食のスペシャリティフロアを構築いたしました。また、本年10月5日のグランドオープンに向け、大丸東京店第Ⅱ期増床計画を推進いたしました。

成長分野への取り組みにつきましては、百貨店を核に複数の事業を展開するマルチリテラーとしての発展に向け、都市型商業施設の開発・運営において優れた事業ノウハウを有する株式会社パルコを3月に持分法適用関連会社化し、業務提携に向けた協議を開始いたしました。加えて、中国での百貨店事業展開に向け、上海市黄浦区での本格的な高級百貨店の新設・運営に関する事業提携について、5月に中国現地企業と基本合意いたしました。

あわせて、グループレベルで組織・要員構造の改革を進めるとともに、あらゆる経費構造の見直しを図るなど、経営効率の向上に取り組みしました。

以上のような諸施策に取り組みました結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は1.6%増の2,237億4百万円、営業利益は77.6%増の42億37百万円、経常利益は104.5%増の52億71百万円、四半期純利益は17億93百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ335億34百万円増加し、8,010億77百万円となりました。これは主に、株式会社パルコを持分法適用関連会社化したことに伴う株式の増加によるものです。一方、負債合計は、前連結会計年度末に比べ349億78百万円増加し、4,599億60百万円となりました。これは主に、借入金調達の増加によるものです。純資産合計は、主に配当金の支払いにより前連結会計年度末に比べ14億44百万円減少し、3,411億17百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における「現金及び現金同等物」の残高は、前連結会計年度末に比べ73億1百万円減の169億3百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは57億77百万円の収入となりました。前第1四半期連結累計期間との比較では、法人税等の支払いが増加したことなどにより9億36百万円の収入減となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは356億69百万円の支出となりました。前第1四半期連結累計期間との比較では、株式会社パルコの株式取得などにより104億25百万円の支出増となりました。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは225億90百万円の収入となりました。前第1四半期連結累計期間との比較では、長短借入金の新規調達などにより、231億22百万円の収入増となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年4月10日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,204	16,903
受取手形及び売掛金	54,720	57,771
有価証券	1,769	1,967
たな卸資産	28,070	30,671
繰延税金資産	12,457	13,704
その他	28,594	32,333
貸倒引当金	△575	△610
流動資産合計	149,240	152,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	138,968	139,668
土地	353,713	353,322
建設仮勘定	445	992
その他（純額）	2,817	3,185
有形固定資産合計	495,944	497,169
無形固定資産		
その他	17,694	18,236
無形固定資産合計	17,694	18,236
投資その他の資産		
投資有価証券	33,983	63,139
長期貸付金	1,442	1,429
敷金及び保証金	48,938	47,574
繰延税金資産	4,687	4,967
その他	18,525	18,739
貸倒引当金	△2,913	△2,920
投資その他の資産合計	104,664	132,930
固定資産合計	618,302	648,336
資産合計	767,543	801,077

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	74,616	79,672
短期借入金	58,940	59,055
コマーシャル・ペーパー	9,998	19,996
未払法人税等	4,657	2,030
前受金	17,032	17,513
商品券	39,374	38,941
賞与引当金	6,174	2,991
役員賞与引当金	154	—
販売促進引当金	340	341
商品券等回収損失引当金	10,322	10,626
事業整理損失引当金	1,097	1,095
その他	44,967	56,326
流動負債合計	267,676	288,592
固定負債		
長期借入金	37,087	52,190
繰延税金負債	83,257	83,260
再評価に係る繰延税金負債	1,308	1,279
退職給付引当金	25,022	24,859
役員退職慰労引当金	62	41
負ののれん	1,163	593
その他	9,403	9,142
固定負債合計	157,305	171,367
負債合計	424,982	459,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	209,598	209,585
利益剰余金	100,133	99,548
自己株式	△5,967	△5,949
株主資本合計	333,764	333,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△827	△1,701
繰延ヘッジ損益	△1	△49
為替換算調整勘定	△18	20
その他の包括利益累計額合計	△847	△1,730
新株予約権	99	99
少数株主持分	9,544	9,563
純資産合計	342,561	341,117
負債純資産合計	767,543	801,077

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	220,161	223,704
商品売上高	218,468	221,845
不動産賃貸収入	1,693	1,858
売上原価	167,339	169,977
商品売上原価	166,596	169,100
不動産賃貸原価	743	877
売上総利益	52,822	53,726
販売費及び一般管理費	50,436	49,489
営業利益	2,385	4,237
営業外収益		
受取利息	77	80
受取配当金	81	78
債務勘定整理益	709	725
負ののれん償却額	570	570
持分法による投資利益	16	1,212
その他	325	110
営業外収益合計	1,780	2,776
営業外費用		
支払利息	385	385
固定資産除却損	166	242
商品券等回収損失引当金繰入額	835	935
その他	202	179
営業外費用合計	1,589	1,742
経常利益	2,577	5,271
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30
事業整理損失引当金戻入額	—	233
特別利益合計	—	263
特別損失		
固定資産処分損	279	1,546
投資有価証券評価損	1,057	710
減損損失	—	10
事業整理損	—	534
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,254	—
その他	454	3
特別損失合計	4,045	2,804
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,468	2,729
法人税、住民税及び事業税	1,061	1,846
法人税等調整額	△1,713	△1,027
法人税等合計	△652	819
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△815	1,910
少数株主利益	55	116
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△871	1,793

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△815	1,910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△836	△868
繰延ヘッジ損益	4	△63
為替換算調整勘定	—	29
持分法適用会社に対する持分相当額	23	16
その他の包括利益合計	△807	△885
四半期包括利益	△1,623	1,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,676	910
少数株主に係る四半期包括利益	53	114

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,468	2,729
減価償却費	3,359	3,331
減損損失	—	10
負ののれん償却額	△570	△570
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	41
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,352	△3,337
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,139	△162
販売促進引当金の増減額(△は減少)	1	0
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△33	△1
商品券等回収損失引当金の増減額(△は減少)	206	303
受取利息及び受取配当金	△158	△158
支払利息	385	385
持分法による投資損益(△は益)	△16	△1,212
固定資産処分損益(△は益)	279	1,546
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△27
投資有価証券評価損益(△は益)	1,057	710
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,254	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,194	△3,051
たな卸資産の増減額(△は増加)	△956	△2,601
仕入債務の増減額(△は減少)	1,585	5,055
未収入金の増減額(△は増加)	△2,917	△2,511
長期前払費用の増減額(△は増加)	1,652	89
その他	15,540	11,176
小計	10,505	11,747
利息及び配当金の受取額	110	112
利息の支払額	△501	△555
法人税等の支払額	△3,401	△5,525
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,713	5,777
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△10,350	△30,337
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	228	172
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,286	△8,234
有形及び無形固定資産の売却による収入	10	142
短期貸付金の増減額(△は増加)	212	△17
長期貸付けによる支出	△0	△2
長期貸付金の回収による収入	15	14
その他	△6,073	2,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,244	△35,669

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,960	15,136
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	14,995	9,998
長期借入れによる収入	11,500	15,850
長期借入金の返済による支出	△9,018	△15,768
自己株式の取得による支出	△4	△5
配当金の支払額	△1,855	△2,385
少数株主への配当金の支払額	△94	△94
その他	△94	△140
財務活動によるキャッシュ・フロー	△532	22,590
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,063	△7,301
現金及び現金同等物の期首残高	33,204	24,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,140	16,903

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店 事業	スーパー マーケッ ト事業	卸売事業	クレジッ ト事業	その他 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	169,030	28,380	9,599	1,029	12,121	220,161	—	220,161
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	338	806	1,120	941	8,634	11,842	△11,842	—
計	169,369	29,187	10,719	1,971	20,756	232,004	△11,842	220,161
セグメント利益	812	451	253	718	357	2,593	△207	2,385

(注) 1 セグメント利益の調整額△207百万円には、セグメント間取引消去341百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△549百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	百貨店 事業	スーパー マーケッ ト事業	卸売事業	クレジッ ト事業	その他 事業	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	175,174	25,560	9,144	1,114	12,709	223,704	—	223,704
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	376	655	1,067	987	11,435	14,522	△14,522	—
計	175,550	26,215	10,212	2,101	24,145	238,226	△14,522	223,704
セグメント利益 又は損失(△)	3,085	△115	22	721	571	4,285	△48	4,237

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△48百万円には、セグメント間取引消去597百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△645百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない連結財務諸表提出会社の費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。